

事業番号	09 03 04	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	農業改良普及事業		部局	農政部	課・室	農業技術課
			実施期間	S23 ~	E-mail	nogi@pre.nagano.lg.jp

1 現状と課題

人口減少・高齢化により基幹的農業者が大幅に減少（73千人（2015）→56千人（2020））する中、農業・農村を支える担い手が不足している。一方、大規模経営体への農地集積が進み（8,998経営体（2015）→9,948経営体（2020））、経営管理能力の向上や効率的な栽培管理技術等が求められるとともに、複雑多様化する地域課題の解決にはこれまで以上に関係機関と連携した対応が必要となっている。

2 事業目的

農業改良助長法及び第4期「食と農業農村振興計画」に基づき、農業者や産地が抱える問題を整理・分析し、新技術・新品種の迅速な普及により農業者の所得向上を目指す。また、新規就農者や多様な担い手の確保・育成を図るとともに、地域農業を支える大規模経営体や法人経営体がより高度な経営展開をできるよう支援する。

3 事業目的を達成するための取組

- ①生産性向上技術や持続可能な農業技術の迅速な普及
農業者や産地が抱える問題を的確に把握・分析し、生産性向上や持続可能な農業に向けた試験場等が行う技術・品種開発に繋げ、得られた成果を実証展示や研修会等により迅速に普及する。
- ②地域の担い手の育成・確保
関係機関と連携した就農支援や地域計画（人・農地プラン）の策定を通じて、新規就農者や多様な担い手の確保・育成を図る。また、スマート農業技術やトヨタ式カイゼン手法など、企業的経営戦略や効率的経営手法の導入による経営改善支援により、地域農業を支える担い手の生産性向上を支援する。
- ③産地が抱える問題解決
関係機関と連携した新たな産地の育成に向け、提案を行うとともに、地域の重要品目の生産安定や契約取引の推進など、地域課題の解決を図る。

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値	推移				
①	ぶどう「クイーンルージュ®」栽培面積	ha	103	139	↗	170	↗	215	△	県オリジナル品種の普及指標として、ぶどう「クイーンルージュ®」の栽培面積目標215haを引用	
②	カイゼン手法導入経営体数	経営体	2	34	↗	43	↗	53	△	普及事業の共通課題として、支援センターの規模に応じて各年度1-2経営体を割り当てた目標値の合計	
③	新規契約取引成約件数	件	48	48	→	45	↘	45	△	契約取引を志向する農業者等の掘り起こしや実需者とのマッチング等により産地育成を図るため、農業農村支援センターに配分した目標値の合計	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（指標名）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
2-1①	成長産業の創出・振興	農業における中核的経営体数	経営体	2019 (R1)	9,693	2020 (R2)	9,948	2021 (R3)	10,044	2027 (R9)	10,700
2-1①	成長産業の創出・振興	農業農村総生産額	億円	2018 (H30)	3,528	2019 (R1)	3,459	2020 (R2)	3,579	2027 (R9)	3,700
2-3①	地域の建設業等における担い手の確保の推進	新規就農者数（49歳以下）	人	2019 (R1)	208	2020 (R2)	204	2021 (R3)	212	2027 (R9)	215

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計	うち一般財源		
R5年度	(予算案)		83,233		83,233	43,465	179.0
	(要求)		83,233		83,233	43,465	
R4年度	0	90,522	0	90,522	26,956	179.0	
R3年度	0	63,805	△ 2,977	60,828	29,521	48,080	179.0
予算要求からの 主な変更点	要求どおり						

事業番号	09 03 04	細事業一覧（令和5年度実施事業分）	□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	農業改良普及事業		部局	農政部	課・室	農業技術課

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
1	農業改良普及運営費		45,587 千円	52,382 千円	(予算案) 57,430 (要求) 57,430 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	農業改良普及運営費	直接	<p>県下10所の農業農村支援センターに普及指導員を配置して地域における課題を解決するため、普及活動を展開する。</p> <p>普及指導対象14,000経営体、調査研究70課題</p>		

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
2	農業改良普及事業費		17,479 千円	37,365 千円	(予算案) 25,063 (要求) 25,063 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	農業改良普及事業費	直接	<p>担い手の育成・確保や農業関係試験場が開発した新技術・新品種の普及、スマート農業やカイゼン手法の導入による農業者の経営改善など、協同農業普及事業の実施に関する指針に基づいた普及活動を展開する。</p> <p>農業者に対する研修会等2,000回、新規就農促進のための交流会等30回</p>		

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
3	中山間地域農業新需要創出事業		739 千円	775 千円	(予算案) 740 (要求) 740 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	中山間地域農業新需要創出事業	直接	<p>契約取引を志向する農業者等が取引を開始する上で必要となる伝統野菜、新品目、新品種等の栽培技術指導や実需者とのマッチング支援を行う。</p> <p>新規契約取引成約件数45件</p>		